

## 石 巻

100年後の

8月6日で伝える一時間、

今から作る

日時：8月6日 14時30分～16時00分（14時開場）

場所：OPEN JAPAN 2F 『LIFE STUDIO』（旧みうら内科）

住所：石巻市住吉町 1-1-2

被曝体験談講師：平塚矩正

参加方法：自由参加（当日会場までお越しください）

協力：特定非営利活動法人メディアージ

参加費無料

# 8.6

原爆の火を灯しながら被爆者の映像を見て、この日を考える一時間を8月6日に持つような習慣を今から作っていきたくと考えています。そのために、今年から実際に被爆者の方をお招きし、話を伺い、それを映像で残すことで後世に伝えるという会を始めることになりました。東北は爆心地から遠いということもあり原爆について考えることが少ないかと思います。実際に原爆の実情を見た方のお話は被爆者の高齢化が進む現在においてとても貴重な経験です。

『100年後の8月6日に伝えるための一時間』を今から作っていきましょう

### 平和の火とは？



1945年の広島市原爆投下の年に、星野村出身の故・山本達雄さんが当時広島市近郊にある軍隊で、野営地による徴兵の任務についた際に、伯父の形見として灰に移し持ち帰り、灯し続けた、福岡県八女市星野村に現存する原爆の残り火です。

※お問い合わせ先

石巻専修大学4年 小松玲央

電話番号：080-3303-7822

e-mail：x22papa@yahoo.co.jp

HP：http://86onenight.seesaa.net/

FB：https://www.facebook.com/8.6OneNight